働くあなたに
選べるランチ
とどけます

シャショクラブ

shashoku-love.jp

企業向け新ランチサービスのご案内

毎日のランチ、
こんな問題を
ずっと抱えていました。

従業員側

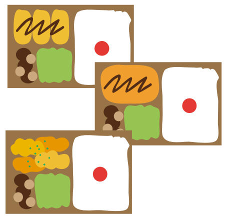
社外に食べに行く、
買いに行く。
ランチの貴重な
時間がムダに
過ぎていく・・・。

せっかくのランチタイムを
もっと有効に使いたい

従業員側

選択肢が少なくて
毎回ランチに
悩んでしまい、
もうマンネリに
なってる・・・。

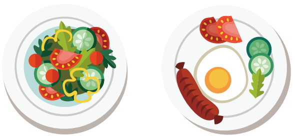
もっと色んなランチを
楽しみたい



従業員側

使える予算は
限られていて、
健康的なランチが
とりにくい・・・。

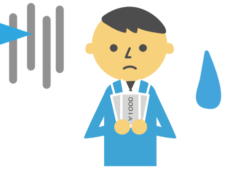
安くて栄養バランスの良い
ランチが食べたい!



企業側

法人税を払うなら
何か良い方法で
従業員に還元して
節税できないか?

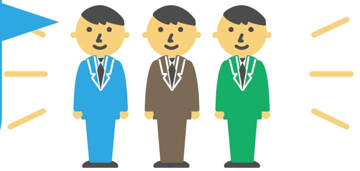
福利厚生制度を
賢く利用したい



企業側

福利厚生の
食事補助で従業員に
喜んでもらえないか?

従業員の満足度を
あげたい



企業側

優秀な人材の確保や
定着率につながる
良い方法はないか?

企業の印象もよくしたい!

シャショクラブの導入は、
企業と従業員の
悩みを解決し、
「働き方改革」の
第一歩になります。

企業も従業員もハッピーになるシャショクラブの6つの特長

福利厚生の利用

今までになかった福利厚生利用の
新しいランチサービスです。

月定額制

毎月決まった定額制。

専用システムで自由に発注

個人個人で自由に注文できます。

選べる豊富なメニュー

毎月、業者を入れ替えし、
飽きが来ないようにしています。

多様なメリット

企業にも従業員にもランチ事情を
改善できるメリットが。

毎月の固定費不要

毎月の固定費ゼロで経費の節減にも。

1 福利厚生の利用

食事補助（福利厚生）を任意で利用することのできるサービスです。

昼食の食事補助を福利厚生費として計上させるための条件

従業員が食事の価額の半額以上を負担していること

従業員に支給した食事について企業が負担した金額が、

月額 3,500 円以下であること。(所得税基本通達 36-38-2)

対象が食事に限定していること。

食事補助の内容の、管理・証明ができること。

※以上の条件を全て満たさなければ企業が負担した金額は給与所得とみなされ課税対象になります。

従業員全員が
利用するの?

10名様以上そろえば
ご希望者様のみの
ご利用でOK!

シャショクラブはこの全ての条件を満たし、企業様にも従業員様にも喜んでいただけるサービスです。

2 月定額制

シャショクラブの利用料金は今までにない月定額制です。

各種プラン		ライト		スタンダード		ゴールド	
お一人様の料金(税別)		5,000円		9,820円		13,500円	
企業様ご負担額(税別)	従業員様ご負担額(税別)	2,500円	2,500円	3,500円	6,320円	3,500円	10,000円
月間付与ポイント		100pt		200pt		300pt	

※各ご負担額は、弊社推奨額となります。

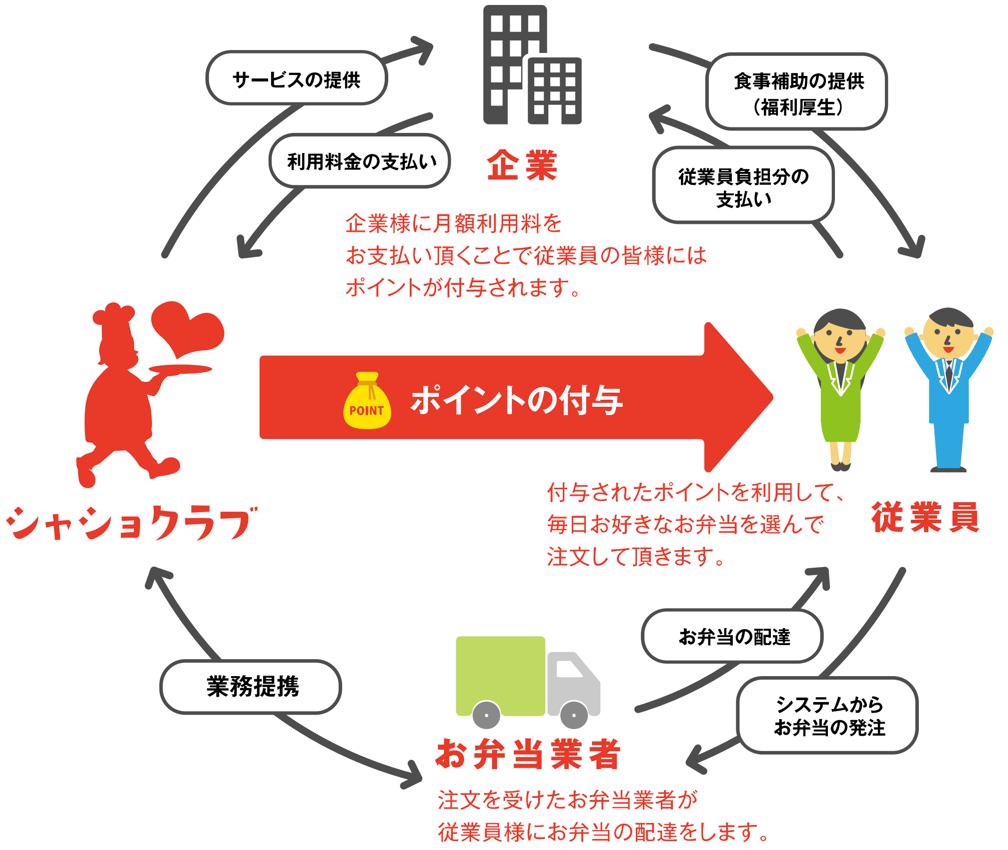
福利厚生利用なら

従業員様のご負担額　1食あたり 250円〜(税別)

※ スタンダードプランご利用の場合

3 専用システムで自由に発注

毎日お好きなお弁当を専用システムより選んで注文していただくことができます。



ポイント制について

1. シャショクラブでは毎月プランに応じたポイントが付与されます。
2. シャショクラブでは消費ポイントの異なる（ランク別）のお弁当を注文していただけます。
3. 使わなかったポイントは繰り越したり、ポイントの高いお弁当の注文にご利用いただけます。

ポイント利用シミュレーション

スタンダードプランご利用で
月８回外食に行った場合のシミュレーション

月	火	水	木	金	土	日	週間合計ポイント
200pt付与		1 10pt	2 11pt	3 12pt	4 —	5 —	33pt
6 10pt	7 10pt	8	9 11pt	10	11 —	12 —	31pt
13 20pt	14 10pt	15	16	17 10pt	18 —	19 —	40pt
20 20pt	21 10pt	22	23 13pt	24	25 —	26 —	43pt
27 祝日	28 10pt	29	30 10pt	31			20pt

1カ月 167pt使用

平日が22日ある1ヶ月で
ランチ代を比較

シャショクラブ利用なし
毎日ランチ代に平均590円を使った場合

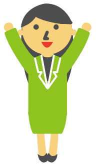
590円×22日＝12,980円

シャショクラブ利用あり
シャショクラブを利用で月8回外食に行った場合
（外食代を1食700円とする）

6,320円（シャショクラブ月定額） ＋ 5,600円（外食代700円×8回） ＝ 11,920円

月8回外食に行き、ランクの高いお弁当を注文しても
更に33ポイント（約3食分）が余ります。

平日**22日中のうち14日**お弁当をご注文
200pt 付与されて **167pt** を使用
残りの**33ptは翌月に繰越**使用できる
（3か月間有効）



福利厚生利用なら、従業員さんは
月8回外食に行ってもシャショクラブの方がお得です。

4　選べる豊富なメニュー

ランチタイムが豊かになる

多くのお弁当業者と提携しており、豊富なメニューを提供します。
毎月お弁当業者を入れ替えるので、飽きることなくお弁当を選んでいただけます。

※ご利用者数によって見えるお弁当業者の数が異なります。

他にも多数あり！

加盟店随時拡大中！

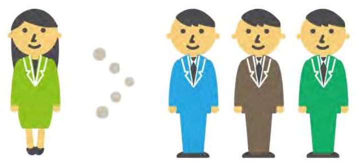
実際のお弁当を
見たい方はコチラ！

5 豊富なメリット

メリット1 社内の発注処理・経理処理の簡略化

シャショクラブ利用なし

個別で注文の有無を確認後、一括注文



個別で食事補助の計算が必要

従業員A

日付	支払金額	企業負担
11/12	600円	300円
11/13	800円	400円
11/21	500円	250円
合計	1,900円	950円

従業員B

日付	支払金額	企業負担
11/12	600円	300円
11/13	900円	450円
11/21	800円	400円
合計	2,300円	1,150円

シャショクラブ利用あり

個々が専用システムから自由に注文

定額制なので簡単に計算可能

日付	従業員負担	企業負担
11月分	1名あたり6,320円（税別）	1名あたり3,500円（税別）

※スタンダードプランご利用の場合

メリット 2

企業の印象と従業員の満足度のアップ

現在、会社を選んだり退職したりする理由に、「福利厚生の充実」が上位にランクインしています。
中でも食事補助への関心は高く、それを充実させることで企業の印象と従業員の満足度が上がり、
優秀な人材の確保や定着に繋がります。

欲しい福利厚生（goo）	就活で重要視される項目（マイナビ）	退職理由の項目（ヴォーカーズ）
1位　住宅手当	1位　自分がやりたい仕事	1位　キャリア・成長が見込めない
2位　休暇制度（リフレッシュ・特別）	2位　安定している	2位　残業・拘束時間の長さ
3位　人間ドック・健康診断	3位　働きがいがある	3位　仕事内容の不一致
4位　資格手当	4位　社風が良い	**4位　福利厚生・待遇の悪さ**
5位　社員食堂	**5位　福利厚生が良い**	5位　企業方針等の不一致
6位　食事手当	6位　給与が良い	6位　休日の少なさ

ユーザー voice

◆会社が食事補助を出してくれるようになったことが嬉しい。30代男性◆妻のお弁当を作る手間がなくなり喜んでくれている。20代男性◆ランチ代が節約できるようになった。20代女性◆決まったメニューではなく好きなものを頼めるのが良い。40代男性◆雨の日でも買いに行く手間が省けるのと、普通に買うより安い。30代男性◆実際に使ってみると思ったよりメリットが多かった。30代女性◆一人暮らしなので助かっています。20代男性◆コンビニでの購入が続いていたのでこのシステムが導入出来てとてもよかった。また、出張も多いため、日を選んで注文できるのが良い。30代男性◆コンビニや外食は11時55分頃から激しく混むので、以前は混む時間を避けて買い出しに行くなど時間を気にしていたが、作業が一区切りついたときなど、自分のペースで食事が出来るようになった。40代男性◆従業員のランチはカップ麺が目立っていたが今ではそれがなくなりました。40代男性（人事担当）

メリット 3

企業も従業員も節税できるうれしいサービス

シャショクラブを導入すると、企業様も従業員様も、税制面の優遇を受けることができます。

企業側のメリット

消費税

食事補助は報酬ではなく福利厚生となるので企業が申告する納税額から食事補助の総額にかかる消費税を差し引くことができます。

企業・従業員のメリット

社会保険料

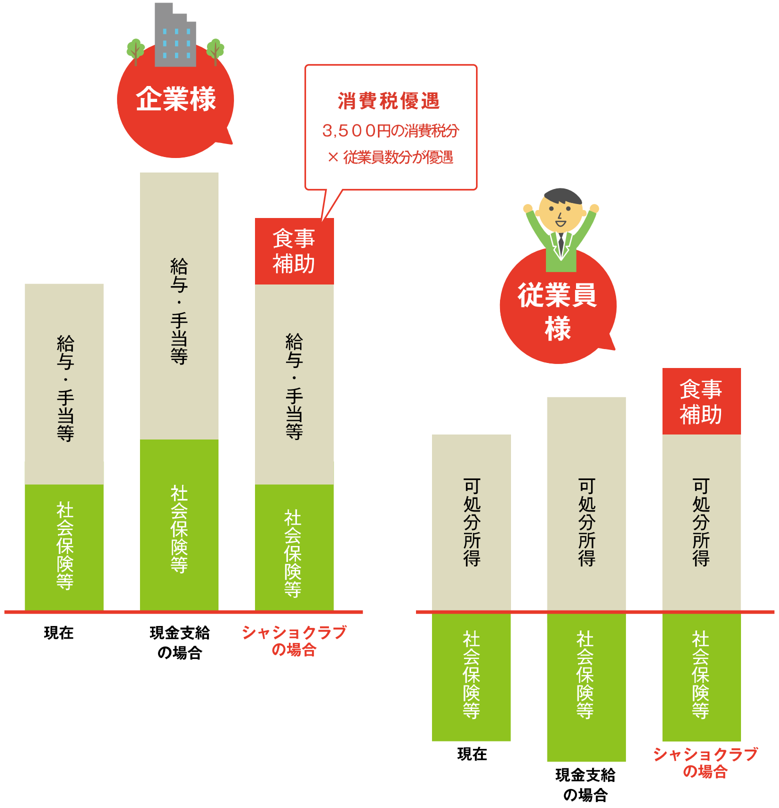
食事補助において、都道府県ごとに定められた食事の標準価額の３分の２以上を従業員が負担している場合には報酬とみなされず、社会保険料の負担額が軽減されることがあります。

従業員側のメリット

所得税・住民税

食事補助は一定の条件を満たしていれば、報酬とみなされず給与課税されません。従業員の所得税と住民税が軽減されることがあります。

食事補助において現金支給とシャショクラブ利用の比較図



現金支給とシャショクラブ利用の比較シミュレーション

※スタンダードプランご利用で企業様のご負担額が3,500円（税別）の場合

年収418万の従業員の場合（東京都30歳男性）

内容	現金支給	シャショクラブ	差異
給与手当（食事除く諸手当含む）	4,180,000	4,180,000	0
食事手当（現金）	45,360	0	-45,360
給与総額	4,225,360	4,180,000	-45,360
健康保険・厚生年金保険	600,300	566,900	-33,400
労働保険料	21,120	20,880	-240
源泉所得税	151,500	147,900	-3,600
住民税	253,300	249,800	-3,500
控除総額	1,026,220	985,480	-40,740
可処分所得金額	3,199,140	3,194,520	-4,620
シャショクラブ支給額	0	45,360	45,360
実質差異	3,199,140	3,239,880	40,740

合計33,640円 ＋ 一人あたりの消費税280円の税制優遇

企業側 33,640円／年 お得

従業員側 40,740円／年 お得

※上記の計算はシミュレーション目的のためのものです。㈱RETRYは、計算に関して精度や情報の完成性を保証致しません。
またこの情報についていかなる法的責任を負わないものとします。

企業様も従業員様も現金支給よりもシャショクラブで支給したほうが節税できます。

6 毎月のシステム固定費不要

毎月のシステム利用料等の固定費はいただきません。 導入費とお食事購入代金のみのお支払いとなります。

企 業 様 が お 支 払 い す る 費 用

※振込手数料別途

1 導入費（初月のみ）

~~20,000円~~

2017年3月1日から

無料

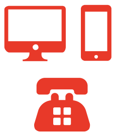
2 お食事のご購入代金

例えば、スタンダードプランを10名がご利用の場合

9,820円（税別）×10名=98,200円

※プランと人数に応じて毎月変動します。

シャショクラブ　ご利用の流れ



1 お問い合わせ

WEBサイト・メール・
お電話からお問い合わせ下さい。

→

2 ご説明

担当者がお伺いし、詳細のご説明を致します。
また、導入時期や配送などのご相談をお受けいたします。

→

3 ご契約

ご契約内容をご確認いただき、
ご契約の締結を行います。

→

4 ご利用開始

最短で翌月よりご利用可能です。

Quwanto
produced by シャショクラブ

2017年10月より新サービス「Quwanto」がスタート！

Quwantoは多くのユーザー様より要望の多かった、「あったらいいな」を形にした、月定額制・ポイント制を排除した企業様・団体様向けの宅配ランチサービスです。
商品の実際の金額が表示され、注文に制限を設けておりません。また、福利厚生を利用する場合、企業側が負担額を設定をすることで、食事補助が適応された価格で表示することも可能です。
詳しくは是非シャショクラブまでお問い合わせください。

シャショクラブ
shashoku-love.jp

シャショクラブの想い

多くの方が抱えるランチ事情の悩み。
私たちは従業員の立場から、それをどうにか解消できないかと何か月も悩み、考えました。
従業員の皆様は企業の財産です。
家族のため、仕事のため、健康な体づくりをしてもらいたい、
毎日のランチタイムを楽しんでもらいたい、
そんな強い想いから「シャショクラブ」はうまれました。

お問い合わせ

03-3461-4849
info@shashoku-love.jp

企業概要

社名	株式企業 RETRY
設立	2011年11月
代表者	森下悦道
所在地	東京都目黒区青葉台3ー1ー21 渋谷 WEST15F
TEL	03-5784-3420
FAX	03-5784-3421
ホームページ	https://shashoku-love.jp/
事業内容	FIT エネルギー開発事業 インターネットサービス事業